

みんなで考えよう「(仮称)河合町まちづくり基本条例」

第1回町民ワークショップ参加者アンケート調査結果

- ・日時：令和3年10月23日(土) 午後2時～午後5時
- ・場所：河合町立中央公民館 集会室
- ・参加者：30名

1.回答集計結果

性別		回答数	構成比
1	男性	10	35.7%
2	女性	18	64.3%
3	その他		

年齢		回答数	構成比
1	20歳未満	1	3.7%
2	20代		
3	30代	6	22.2%
4	40代	5	18.5%
5	50代	5	18.5%
6	60代	1	3.7%
7	70代	8	29.6%
8	80歳以上	1	3.7%

居住地域		回答数	構成比
1	池部	4	14.3%
2	穴闇		
3	彩りの杜		
4	長楽		
5	城古		
6	市場	1	3.6%
7	西穴闇		
8	城内		
9	大輪田	1	3.6%
10	葉井		
11	山坊	1	3.6%
12	佐味田	1	3.6%
13	泉台	1	3.6%
14	星和台	2	7.1%
15	広瀬台	1	3.6%
16	中山台	2	7.1%
17	高塚台	7	25.0%
18	久美ヶ丘	3	10.7%
19	西山台	1	3.6%
20	その他の地域	3	10.7%

基本条例の理解		回答数	構成比
1	よく理解できた	5	20.0%
2	理解できた	17	68.0%
3	どちらでもない	3	12.0%
4	どちらかといえば理解できなかった		
5	理解できなかった		

ワークショップの感想		回答数	構成比
1	参加してよかった	16	64.0%
2	どちらかといえばよかった	9	36.0%
3	どちらでもない		
4	どちらかといえば参加する価値がなかった		
5	参加する価値がなかった		

2. アンケート自由意見記入欄のご意見等

- ・ 河合町って本当あたたかい方が多いなと思いました。良さをもっと町民に知られると、もっともっと良いまちづくりができると思いました。
- ・ 優しいまちづくりを目指したい。
- ・ 環境の良さを生かしたい。
- ・ 住民どうしの助け合い。
- ・ 素晴らしい取り組みですね!やはりリアルな場は良いと感じます。今後も、まちを良くする為の場づくりを大切になさって下さい。できる限り参加させていただきます。
- ・ 条例を作った後のことをどうするのか、評価や指標をどう考えるか。
- ・ 終了時間を 4 時 30 分と言われたのであれば守ってください。
- ・ 広陵町ではワークショップを 3 回開催しているが、(河合町では) 2 回の理由を。
- ・ AEON が 7 月末で閉鎖されて中山台、星和台、広瀬台地区で買い物難民、跡地利用に注視している。
- ・ 懸念だった 2 小・3 小併合は無事に通学出来ています。

- ・ 町づくりの原点にもどって考えないと方向性がおかしくなる。
- ・ お互いに助け合える町づくり。
- ・ 指導者の有効活用により河合町を活性化させる。
- ・ 人口が少ない町において、できることはお互いに協力しあって明るいまちづくりが必要。
- ・ いろんな世代の方とお話してきて楽しかったです。
- ・ 少しテーマが大きすぎて初めは戸惑いましたが、“河合町のいいところ”などを出し合うなどは盛り上がりました。
- ・ 河合町まちづくり基本条例に対して、河合町がどうしていきたいかなどが見えてこず、もう少し具体的に説明があればありがたかったです。
- ・ まちづくり基本条例とは？何なのかがよく理解しました。
- ・ 河合で住んでよかったと思える町づくりができたらいいのに、住民の居場所作り、どうしたら人口減を食い止められるか？子供たちが増えるには、河合町の良さをアピールする条例ができたらいいです。
- ・ “町のため”だけの視点ではなく、“そこに住むメリットは何か”を考えて、PRしていくことが大切だと考えます。住民も巻き込んでくださいね。
- ・ それとは別に、これからは「河合町」単独ではなく、他と協力して“計画的に縮める”施策も必要かと思います。ぜひ、この町のためにも、財務、コミュニティづくりなどで、多面的にご検討ください。一員としてできることはしたいと思っております。
- ・ 基本条例が作成できたら内容を分かりやすく町民に伝えてほしい。